



創業70周年記念事業
since 2020.9.1



公益財団法人 北見通運 こども 応援基金



地域で頑張る
子供たちのための



地域に根ざしー未来へ

北見通運株式会社 昭和25年9月1日創業



設立者ご挨拶



北見通運株式会社
代表取締役社長
舩川 誠



私ども北見通運株式会社は、昭和25年2月に施行された通運事業法に伴い、新免許を取得し、同年7月に会社設立、旧国鉄北見駅を取扱駅として同年9月1日より営業を開始致しました。以来、荷主様はもとより多くの皆様方に支えていただき、おかげさまをもちまして、令和2年9月1日に創業70周年を迎えることができました。

当社の事業の在り様は、時代の変遷、産業の盛衰を経て、農産物輸送を事業基盤の中核とする現在の姿となりました。

食料基地北海道の物流の一端を担わせていただいている当社は、大地の恵みによって事業が成り立ち、多くの人の手によって支えられ、そして必要とする人材をこの“地域”に育んでいただいております。そのことに思いを致し、創業70周年を機会とした私どもの地域への“感謝の気持ち”の表現の一つとして、この「北見通運こども応援基金」を設立致しました。

私たちにとって一番大切な財産である“次代を担う子供たち”に当社がしてあげられることは何か、この地域で頑張っている子供たちを応援してあげられる仕組みづくりには何がいいのかの視点から構想させていただきました。

“地域への恩返し”の想いをもとに致しました地域貢献のスキームとして、末永く皆様にお役立ていただき、地域で頑張る子供たちの思い出づくり、故郷への愛着を育み、地域を想う気持ちの醸成の一助になりましたなら幸いです。



事業の目的

当法人は、地域で頑張る子供たちのために、小・中・高の学校における運動・文化系の部活動、各種スポーツ少年団などの運営、全道・全国大会などへの出場に伴う遠征、学校や地域で開催される行事など、子供たちの思い出づくりや故郷への愛着を育むことに資する活動などを応援することを目的とし、もって地域を想う気持ちの醸成、地域の将来を担う気概の芽生えの一助となり、地域の持続的な振興と発展に繋がることを願う。【定款第3条】

基金の仕組み

1



北見通運株式会社

私たちは"次代を担う子供たち"を応援します！

- 基金の創設 法人設立時に財産を拠出
- 事業開始後 年度毎の事業予算を寄付

2



公益財団法人
北見通運こども応援基金

- 設立 令和2年4月24日
- 公益認定 令和3年12月28日
- 対象地域 北見市内及びその周辺地域
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

■ 公益目的事業のあらまし

部活動等助成事業

学校の部活動やスポーツ少年団などの活動に必要な備品・用具類のほか、環境を整備するのに必要な費用

遠征費等助成事業

全道・全国大会などへの出場に伴い、選手及び部活動として応援に参加する児童・生徒に係る旅費等遠征に必要な費用

行事費等助成事業

学校行事や子供たちの思い出づくり、故郷への愛着を育むことに資する地域行事などの開催に必要な費用

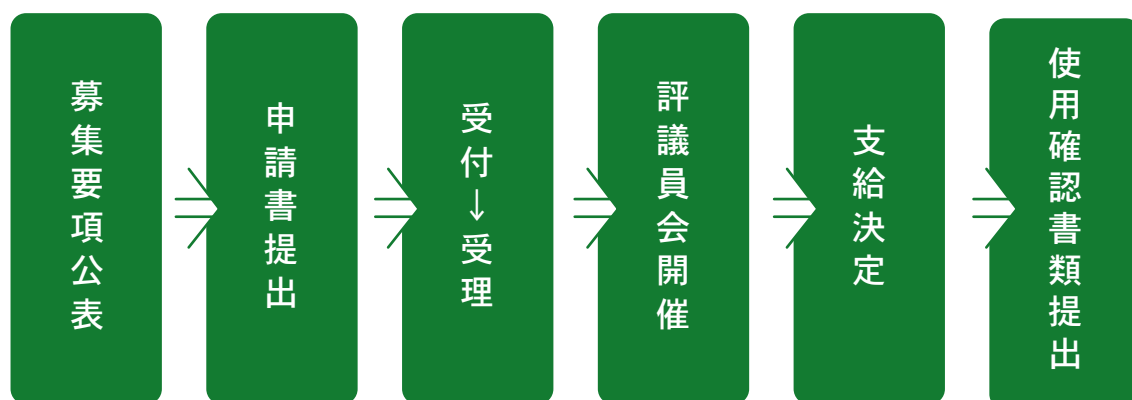
詳しくは、公表中の募集要項をご確認ください。
北見通運(株)の公式ウェブサイト専用ページにて、
募集要項・手続き等の流れ・助成金申請書様式を
ご覧いただけます。



事業の実施要領

事業年度ごとに三つの使途（部活動等・遠征費等・行事費等）に応じた予算を設けた上で募集要項を年度初めの時期にお示しし、応募のあった内容を審査し、理事会での承認を経て評議員会における意見聴取で了承され支給決定した案件に対し、各助成事業の上限金額若しくは必要な費用の範囲内の助成を行います。申請要件等手続きの詳細は、公表中の「募集要項」及び「助成金申請に係る手続き等の流れ」に記載しております。

■ 手続きフロー【大まかな流れです】



申請手続きにあたっては、北見通運の公式ウェブサイト専用ページにて募集状況をご確認いただき、公表している関係書類をお読みになった上で法人事務局に事前にご照会ください。

お問い合わせ

公益財団法人 北見通運こども応援基金 事務局

〒090-0020 北海道北見市大通東2丁目8番地
北見通運株式会社コンテナセンター 2階

■ メールでのお問い合わせは
kodomo@kitamitsuun.co.jp

